

第6次豊橋市総合計画（素案）に対する市民等からの意見について

○意見募集期間

2020（令和2）年9月1日（火）～同年9月30日（水）

○提出数

個人からの提出：9人

団体からの提出：2団体

○意見の件数

項目	件数
全般	6件
序論	4件
基本構想	3件
基本計画	79件
附属資料	0件
その他	1件
合計	93件

大項目	小項目	No	意見内容	対応
全般	-	1	<p>何故若者（特に女性）が流出するのか、流出する若者にヒアリングをして、そこを防がなければ意味がない。（まだ豊橋に残っている人や、豊橋で就業した人にヒアリングしても意味がない）、「なぜ、あなたは、豊橋を捨てたのか？」という調査が必要。常連顧客に『この店の魅力』を聞くのではなく、店に来ない人に『うちの店になぜ入ってくれないのか』を聴くべき。そして、そのエビデンスを元に政策構築をする必要がある。</p>	<p>今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。</p>
		2	<p>コロナを踏まえた対策、ジェンダー視点、SDGsに基づいて行うようお願いします。</p>	
		3	<p>アフター・コロナ、ウィズ・コロナへの言及がないのが痛いという印象で、リバイズ有無はともかく、再度検証が必要なのではないかと感じました。</p>	
		4	<p>第6次豊橋市総合計画のすべてが実行され、市民一人ひとりが安心して暮らせる（まちづくり）が必要です。いかなる場合も、弱い立場となる、人、地域、産業など見逃すこのとの無いよう十分考慮し計画の実効にあたらなければならないと思います。</p> <p>今回の新型コロナウイルス感染症の蔓延より、すでに多くの計画が見直され変更を余儀なくされています。今後も同様な問題が発生することが懸念されます。危機管理も重要な課題になります。</p> <p>豊橋市民でよかった！、豊橋に住んでいてよかった！、ずっと豊橋に住みたい！、全市民がそう思える（まちづくり）を進めて行きたいものです。</p>	

大項目	小項目	No	意見内容	対応
全般	-	5	<p>全般に、何を測定することを目的に、この指標を測定したいのかが分らない。「心臓疾患がないかを測定する為に、血圧をKPIとして測る」というように、その指標を測ることによって、何の改善が図られていることを確かめたいのか、因果関係が見えづらいものが例示されている。</p> <p>目的に関係ない要因による影響で大きく数値が変動しそうな例もある。例えば、雇用の安定における「就職支援を行った学生数」「年間コンテナ取扱量」などは、行政努力もあるが、リーマンショックやバブル景気などを想定すれば分るとおり、日本全体の景気変動で簡単に指標が変わってしまい、指標変動のうちのどこまでが豊橋市行政の『手柄』による改善なのかがわかりにくい。こういう指標は民間では指標として採用しない。また、指標の選択は熟考が必須。これを間違えると10年間、効果のない指標を追ってしまう危険がある。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。
		6	<p>「はつらつと働けるまち」として、ジェンダーギャップの解消はこの項目にも入れるべきと考える。</p> <p>農漁業、商工業だけでなく、サービス業、観光業、情報通信産業、広告業など新産業分野を、農漁業、商工業と並列する重要度の項目立てをすべき。そうしなければ、『若者の流出』『女性の流出』阻止、魅力あるキャリア作りという政策と連動しない。</p>	
序論	財政の見通し	7	単位：億円 の表記の位置は、右端の方が良いのでは	ご意見を参考に見直しました。
		8	<p>少子高齢化の進行…社会保障費の増加、老朽化した公共施設…で財政が大変厳しい…の記述になっていて、悲しい気持ちになります。長生きして良かったと思える豊橋にしてほしいので、そのための予算は必要です。また、施設等、建設時から年数経過すれば老朽は当然です。施設等の縮小、合併でなく、修理、維持をし、そのための財源も必要です。効率的な予算配分とありますが、効率的とは、どういう意味ですか。心配になります。</p>	<p>効率的な予算配分についてですが、人口減少が進む中、市税などの財源は限りがありますので、事業の優先度や重要度を踏まえた予算の配分に努めていきます。</p>
	社会潮流と基本認識	9	「社会活動の場で活躍の機会に恵まれてこなかった女性」の表現の意味がわかりません。	参考意見として受け止めさせていただきます。
		10	「東三河広域連合」になって、福祉が後退しています。東三河広域連合議会開催時期が分かりにくいです。	

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本構想	基本理念	11	中段の「私たちがすべからく規範としたい考え方です」の「すべからく」の使い方が誤用である。「すべからく」はすべてという意味ではなく、「当然のこととして」とか、「本来ならば」という意味であり、「すべからく～べし」の形で使われる。すべてという意味で使用しているのなら言い換えるべきであり、本来の意味で使用しているのなら後に続く「べし」を活用させて「私たちがすべからく規範とすべき考え方です」としないと恥ずかしい。	すべからくは「当然」という意味で使用していますが、誤用とは考えていません。
	実現のために	12	私たちが目指すまちの姿を実現するためには、行政や市民、市民団体や～ *「まちづくりの主役はまぎれもなく私たち一人ひとり（P28）」とか、「何より私たち一人ひとりが、～行動を起こしていくことが大切（P32）」と位置付けているのに、この表記だと「行政」が主役になっているような感じを受ける（確かに行政がリードするのは間違いないが）	ご意見を参考に見直しました。
		13	「自立」のキーワードが一番始めに記載されていますが、住民に責任を押しつけているように感じます。自治体の任務、役割をまず、位置づけることが大事だと思います。	参考意見として受け止めさせていただきます。
基本計画	基本計画策定の趣旨	14	表中 1分野～8分野の表記が無いため分かり難い（行政マンは分かるが） *P27からP33に各分野が出てくるのだが、今一つリンクしない感じ P47以降の分野別計画では、各分野の番号が記されているので統一感を	ご意見を参考に見直しました。
	分野1-1	15	「危機管理の強化と防災対策の推進」ハザードマップ、「避難所と避難場所の違い」、「豊橋ホットメール」や「防災ラジオ」など、素晴らしいシステムがあるものの、高齢者にとっては登録と理解が困難。地域住民の高齢者への支援、分かりやすい簡単な資料配布が必要だと思います。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		16	公共電動自転車のバッテリーを非常時のモバイル充電に活用して市民の情報収集の維持をはかる	
		17	避難所ともなる体育館にエアコン設置が必要です。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	18	設楽ダム建設促進とありますが、水は足りています。ダム建設は必要ありません。	設楽ダムの建設は、この地域の治水・利水の観点から必要なものであると考えています。	

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野1-2	19	みんなのアクション3番目の「ご自宅」の「ご」は不要。この種の文に美化語は使用しないのでは。現に前後にある病気、家庭、近所は、「ご病気」「ご家庭」「ご近所」とはしていない。この語だけチェック漏れでは。	ご意見を参考に見直しました。
		20	みんなのアクション2番目の「地域防災活動の要である消防団に入団し、一緒に地域を災害から守りましょう」ここには「みんな」というように老若男女を問わず心掛けたい事項を並べていると思われる。そうでないものには「事業者は」というように対象を特定している。しかし、この文は特定してしない。とするとこれは適切な呼びかけと言えるのか。入団したくても年齢的に、あるいは障害があつて協力できない人はいくらでもおり、そういう人たちに対する配慮を欠いているのではないか。	参考意見として受け止めさせていただきます。
		21	消防の広域化でなく、各自治体を基礎としてください。	
	分野2-1	22	新型コロナウイルス感染を蔓延させない生活様式の創造と浸透	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		23	プラット講演 ネット視聴を有料で	
		24	指標2番目の「同居家族の喫煙率(4か月児の父親、母親)喫煙率を指標とすることに異論はないが、なぜ同居家族に限定するのか。しかも、「4か月児の父親、母親」とはいかなる意味を持っているのか。前段部分に根拠らしき説明もなく唐突で不可解である。	乳幼児は同居家族の喫煙により受動喫煙を受けやすく、その環境による健康への影響が明らかになっています。上記理由を踏まえ、本市実施の4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の中で、特に影響の大きい乳児を対象としている4か月児健康診査での調査結果を指標としています。本健診の中で確実な回答の得られる父親、母親の喫煙状況は、受動喫煙対策の有効な指標として用いています。
		25	がん検診の受信を促すなら、隔年でなく毎年の検診体制にしてください。	国の指針で定める内容に沿って実施しています。
	分野2-2	26	地域医療体制の強化のため、保健所、市民病院施設とともに、職員、医師、看護師ほか、働くみなさんも安心して従事できる体制・賃金にしてください。民間病院との連携も必要です。PCR検査等の拡充をもとめます。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		27	国保の広域化はやめてください。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	分野2-5	28	障害者(児)児童デイサービスの充実をお願いします。勉強を教えてくれる塾タイプが少なく順番待ちです。たくさん増やしてください。	参考意見として受け止めさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野3-1	29	スマート農業の研究とそれに伴う次世代通信環境の整備	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		30	農家の二極化（大型化・法人化と現状維持もしくは縮小）とこれに伴う対応ニーズが異なる農家の意見・要望を集約し、タイムリーな支援を行うことが求められている。 大型農家：設備投資支援、労働力（雇用）の確保、農地の利用集積等 一般農家：産直施設の充実（販売先の確保）、品目誘導（売れる品目への集約）等	
		31	農業者の経営力強化・育成方針として、農業者の健康管理や経営診断機能、経営面の教育研修支援（経営感覚に長けた農業者の育成等）の視点も欲しい。	
		32	取り組みの基本方針は平成30年度に整理した「JA豊橋地域農業ビジョン」とある程度リンクする内容であることが望ましい。	
		33	地産地消と、都市へのプロモーションによる域外売上げの拡大は本質的に矛盾する。地産地消させるために安価で大量生産を目指す品種、品目と、高付加価値化を目指し多少労働集約的になっても、高単価が取れる品種品目と、戦略的な分担が必要であり、上記、戦略を司る「農業プロモーション戦略部門」が行政に必要ではないか。同様に、そのプロモーションを実行できる「農業マーケティング」「農業ブランディング」人材の育成機関が必要。大学医レベルの農業マーケティングの研究室を市内三大学のどこかに設置し、ビジネススクールをサイエンスコアあたりで展開すべきと考える。	参考意見として受け止めさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野3-1	34	<p>2024よりトラック輸送にかかるドライバーの労働時間の制約が厳しくなり主要な販売先である京浜地区では1箇所降ろしでないと輸送できない事となる。2マンドライバー対応ではドライバーの不足、人件費アップによる運送費の上昇が想定される。対策としては効率の良い道路整備及び一時冷蔵保管のできる物流拠点を整備することで運送の効率化を図りたい。また、効率の良い運送を行うため（荷物の積載率向上）近隣のJAの青果物等を持ち込み東三河地域の最適化を目指したい。</p> <p>北東部地域における拠点型産直店舗施設（食彩村のような）の整備に対する支援をお願いしたい。現在市内に分散している産直店舗を集約し消費者市民に利用し易い、農家にとっても安心して出品できる店舗規模、道路環境、商圏の合うところの調整区域であっても可能な進め方を取りたい。6次化の取組みも良いが一部の少数農家での効果になる。産直農家の育成、維持を進めることの方が効果は農業者、消費者とも大きいと考える。</p> <p>働き方改革関連法による2024年4月～輸送業界の規制強化によりドライバーの拘束時間を原則13時間以内となるため農産物の輸送が現況通り出来ない事となり、ドライバーの確保問題や大幅なコストアップが懸念される。そのため物流拠点が23号バイパス或いは浜松三ヶ日豊橋道路に結び付く立地に必要である。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。
		35	<p>物流事情の変化と対応 トラック業界全体の深刻な人手不足と青果物輸送の敬遠による安定輸送の危機（特に長距離輸送） 規制の強化への対応が喫緊の課題（運べなくなるリスクへの対応） ⇒働き方改革関連法（輸送業界への改善基準告知）拘束時間規制（13h/日以内 15h以上週2回） 2024年4月より規制強化（時間外労働時間上限規制 年間960時間） 貨物自動車運送事業法改正（2019年7月～）荷主の配慮義務発生 等</p>	
		36	<p>農産物輸出は「誰のため」、「何の目的のため」の事業か。現在の取り組みが農家所得の増大に寄与しているとは考えにくい。</p>	
		37	<p>6次産業化は当地域において必要な施策なのか疑問。</p>	

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野3-1	38	物流事情を鑑み、広域物流拠点施設の整備計画を盛り込んで欲しい。地方卸売市場の再編構想とリンクさせて整備出来ないか（販売力強化のための大都市圏への集散機能としても期待）	参考意見として受け止めさせていただきます。
		39	設楽ダムの早期完成と豊川用水の強靱化工事の継続、農地基盤のICT技術の進展に沿った圃場の大型区画整備並びに灌漑設備整備	設楽ダムについては、分野1-1「危機管理の強化と防災対策の推進」の取り組みの基本方針「3 治山・治水対策の充実」において取り組みます。豊川用水、圃場整備等については、取り組みの基本方針「3 農業生産を支える基盤の充実」及び「4 競争力の高い産地づくりの推進」において取り組みます。
	分野3-2	40	マーケティング・ブランディング・デザインが出来る人材を育てるという視点が必要。豊橋の企業は技術は申し分ないのだから、長所を伸ばすのも大事だが、上記のような現在豊橋に不足している分野の人材の育成と、市内企業への就業、もって雇用を増やすという新興の視点が必要である。	取り組みの基本方針「1 経営基盤の強化と人材育成への支援」において取り組みます。
		41	取組みの基本方針が3つとも『工業』を想定しており『商業』の方針がない。商業も、現況と課題を見る限り、卸売り/小売り業を商業としてイメージしているが、サービス業/観光業/情報通信産業/広告業/金融業/芸能エンターテイメントなど、『実物生産によらない産業』にも産業振興の視野を広げるべきであるとする。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
	分野3-3	42	特にここ何故若者が流出するのか、流出する若者にヒアリングをして、そこを防がなければ意味がない。（まだ豊橋に残っている人や、豊橋で就業した人にヒアリングしても意味がない）、「なぜ、あなたは、豊橋を捨てたのか？」という調査が必要であり、まさに、これに最も繋がるのがこの章である。重点的な対策を望む	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		43	テレワークを許容しメリットが相互に恩恵できるビジネススタイル	
		44	副業を推進し誰もがやりがいのあるライフスタイルを享受することにより、活力に満ちた市民生活の向上を図る	
	分野4全般	45	教育分野の施策全体として「文化芸術教育」への言及がないこと自体が問題。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
	分野4-1	46	子育てで学校、孫育て学校を創設して地域のボランティアをつくる。企業内保育所を推奨し、安心して労働と子育てが両立できる環境づくり及び制度化	参考意見として受け止めさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野4-2	47	安全・安心な給食のために、国産、地場産の活用を！冷凍食品も国産で。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		48	「不登校生徒への支援」に対し、カウンセラーを始めとする相談窓口は本人はもちろんですが、共に悩み苦しむ保護者へのケアの必要性も日々大変強く感じます。	
		49	イマージョン教育はやめてください。小中一貫教育はやめてください。	参考意見として受け止めさせていただきます。
		50	教育環境の充実のためにも、少人数学級にしてください。	
		51	学校教育の中でもジェンダーギャップ解消の視点を取り入れるべき。特に、「理系文系の男女進学比」や、「女子の4大進学率」は指標に入れ、ジェンダーギャップが解消されているかの需要指標とするべき。	
		52	才能のある子どもには飛び級であったり、市内外に関わらず優秀な指導役を招聘し、指導要綱にかからず先取り教育、興味があれば中学段階でも微分積分など高校レベルの教育を受けられる機会が、親の所得に関わらず提供されるような施策も視野に入れて欲しい。	
		53	不登校対策として、早めの相談室(別室)利用を許可して無理に教室に戻さないでください。子どもの傷が広がると回復に時間がかかります。不登校対策の先生は教科や担任を持たない専任にして、子どもの心理に詳しい人をお願いします。	相談室などの利用については、学校と本人、保護者とよく話し合って、どのようにしていくかを決めています。また、各学校には生活サポート主任が配置されており、生活サポートの職務に従事する時間を取るために、授業負担の軽減を図る措置をとっています。
	54	スクールカウンセラーを増やして、各学校に一人常駐していただきたい。	スクールカウンセラーが果たす役割については、その重要性を強く認識しているところです。小中で途切れない支援を行っていくために、小中学校で同一のスクールカウンセラーを配置する小中連携型の配置を進めています。	
	55	支援級の担任の技量を高めて正規職員にしてください。中学の現状は知的障害の支援に偏り、情緒支援がうまく機能していません。もう少し情緒の難しい子に対する支援を学んで欲しいです。	くすのき特別支援学校の相談センター、にじの子の相談員が、要望に応じて、児童生徒の様子を見に行き、個に合った適切な支援の方法を伝えています。また、県の巡回訪問や研修会等を有効に活用して支援の充実、教員の資質向上を図っております。	
	分野4-3	56	いわゆる趣味教養だけではなく、ビジネススキルを学ぶ場、あるいは、ビジネススキルと教養を繋ぐ場の構築を行政として支援して欲しい。生涯学習が時間に余裕の出来る人だけのものならず、勤労者が多忙な中で学ぼうと思うスキルや知識についても支援をして欲しい。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野4-3	57	市民館機能、生涯学習環境の充実のためにも、地区市民館等の料金を下げてください。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	分野4-4	58	「地球温暖化・環境破壊」が進む中、今直ちに手を打つ必要があると強く思います。幼少期から（幼児教育として）この問題を身近に学べる機会を作っていただきたいです。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		59	生涯学習としての科学教育という視点を盛り込む。コロナにおけるマスクメディアから流れる情報への対応などもそうだが大人の科学リテラシーも必要である。また、科学のイメージが、のんほいパーク、地下資源館、視聴覚教育センターなど、いわゆる物化生地の実験観察に偏りすぎている。STEAM教育というように、数学（統計学）、工学なども必要、大人の為の統計学、データサイエンスなどはビジネスにも直結する。 また、経済学も「人文科学」であり「サイエンス」と位置づける視点も、国際的には必要。国際的には学問は全てサイエンスである。また、文化芸術教育、デザイン教育とも関連を持たせるとよい。芸術（アート）と科学（サイエンス）は、近年急速にその境界がなくなっている。すなわち「問いを立て、解決する能力」こそが「科学教育の推進」の本質である。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	分野4-5	60	貧困家庭、教育困難家庭への支援をする姿勢は良いので、実態として、収入に関わらず一定レベルの教育を受けられる体制を整えて欲しい。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	分野5-1	61	『芸術』の対象が「みる」に偏りすぎている印象であり、「する」芸術の支援を望む。そのため、若者や市民が自己表現する機会を積極的に支援して欲しい。『文化』の振興であり、豊橋市のカルチャーを育てるという視点が必要。質の高いものや歴史のあるものだけが「文化」「カルチャー」を形成するわけではない。食文化、ファッション、ミュージック、SNSの活用、ライフスタイル全般に対して幅広い目線で『カルチャー』と捉えて振興する目線が必要。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		62	文化施設等、統廃合しないでください。	参考意見として受け止めさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野5-2	63	「豊橋ゆかりのアスリート」の一文が心に響きますが、「豊橋ゆかりの音楽家・芸術家がこれまでの経験を活かし、次世代に引き継いでいく必要があります」という様な一文をP96～97の『芸術文化の振興』に入れていただくことは可能でしょうか。スポーツ継承と音楽・芸術継承を同等に響くように是非お願いしたいです。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		64	小学校の部活廃止に伴い、中学校の部活も『3年間』を全体にするのではなく、幅広い種目に触れられる仕組みを望む。中1の4月に選んだ種目が、全て本人の適性にかなっているわけではない。実は水泳に才能のある生徒が、3年間、野球に取り組んでしまうこともある。少人数になっているからこそ、既存種目の維持だけではなく、全国大会がない、全国的な組織が無いようなマイナーな種目でも、中学校複数で合同チームを結成するなどし、『自分に合っている種目』『自分が心から楽しいと思える種目』の選択肢に多数触れる機会、様々な種目に触れる機会を生徒に提供して欲しい。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	分野5-3	65	「吉田城」について保護活用の方針を立てて欲しい。市内中心部で広い面積があり、まちなか活性としてもその存在は無視できないが、総合計画全体を通して、保護活用計画に全く触れていない。立地面で高いポテンシャルがあるというより、市の一等地にある施設のポテンシャルを引き出さないまま不十分な活用になるのは、単純にもったいない。市の歴史のシンボルや観光として利活用して欲しい。	ご意見を参考に見直しました。
	分野5-4	66	1 国際連携の推進 2行目～、(公財)豊橋市国際交流協会など民間主体による～ *H25.4～公益法人へ移行した経緯もあり、純民間とは異なる意味で“など”の表現から“はじめ”に変更した方が	ご意見を参考に見直しました。
	分野5-6	67	男女共同参画の推進を！市の部長、課長に女性の比率の向上を！様々なところにジェンダー視点を！	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野5-6	68	<p>偏見を無くすのは難しい、考え方を行政が変えるということには違和感。男性側の考え方は変わらなくとも、男女の管理職が半々になっていればそれでよい、ぐらゐの気持ちがないと、結局心の内面という「測定不能なもの」「他人の手によって変えづらゐもの」を指標にする限り、成果は出せない。意識の改革ではなく、ジェンダーギャップの解消という結果にコミットして欲しい。</p> <p>具体的には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の中小企業の女性管理職比率（配偶者など経営者の2親等親族を除く） ・市内自治会長の女性比率 ・市内一般（公益）社団法人の女性理事比率 ・女性正社員比率 ・同年齢の男女平均年収 ・市内在学高校生の卒業後進路の男女4大比率 <p>など、数字測定可能なものがあり、これらの数値に表れる男女格差の解消にコミットしてほしい。</p>	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
	分野6-1	69	<p>まちなかを活性化するため、ここにこを子育て世代に限定せず、広い敷地を生かしたすべての年代が集う場所にしてほしい。</p>	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		70	<p>まちなかの活性として、日中だけでなく、ナイトエコノミーを評価する指標と行政の支援が必要である。賑わいの創出には豊橋市民だけでなく、「余所から来た人も楽しめるコンテンツ」が必要であり、彼らがお金を落とすとして行くには、ナイトエコノミーの充実も必須。</p>	
		71	<p>中心市街地の人口を増やし賑わいを創出するには、高齢者の老後ではなく、新しいものへの興味があり可処分所得がある若い独身世代にとって（経済的にも）住みやすい楽しい街にするという観点が必要。</p>	

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野6-1	72	<p>多くの資金を投入して再開発事業を計画することで街中に賑わいを取り戻すことを考えるのではなく、人の流れをつくりだすことを考えていただきたいです。</p> <p>私は、市役所の中でも人の集まる課（窓口）を駅前の老朽化したビルで構いませんので、思い切って移転されてみてはと思います（中途半端な規模の移転では効果がありません）。そうすれば、職員、市民、業者といった人が集まり、飲食店などの商店街の活性化、公共交通機関や公共駐車場利用率の向上にも貢献できると思います。</p> <p>イベントで一時的な賑わいをつくることではなく、日常のにぎわいを取り戻したいです。大きな駐車場がなく不便だという声も出るかもしれませんが、市役所の職員からも、あり得ないという声が出るでしょうが、あえて本庁と行き来するといった人の流れをつくってみてはいかがでしょう（市電を利用しましょう、街中を歩きましょう）。郊外に大きな駐車場を併設した大型店や市民病院が行ってしまった結果が、この有様です。</p> <p>老朽化してテナントがないビルオーナーからすれば市役所の移転は非常に有難い話ではないでしょうか。百貨店を誘致するといった話よりもはるかに現実的です。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。
		73	まちなかで、一定の面積を占める豊橋公園・吉田城の利活用策がないのは問題	
	分野6-3	74	<p>シティプロモーション全体の大きな目的が必要。人口を増やすのか、観光客を増やすのか。目的によってプロモーションすべき内容が違う。それら『戦略』を担当する専門役職の登用、育成が必要。シティプロモーションにあたって、ターゲットとなるペルソナ設定や、ライバル都市の設定も必要、「どこを敵とするのか」によってプロモーションする内容、力を入れるべき施策は、自然と異なることになる。</p>	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		75	市役所の人事持ち回りではなく。観光・シティプロモーション・地域ブランディングを戦略的に行う専門プロチームが必要である。	

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野6-4	76	<p>どんな観光客に来て欲しいのか、観光客が来てどうしたいのかが見えない。観光関係の雇用を増やしたいのか、お金を落として欲しいのか。それによって指標も変わる。</p> <p>観光客が漠然としている。国内外か国内でも都市住民かそれとも近隣ツーリズムか、外国ならアジアかヨーロッパか。それによって訴える魅力も変わる。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。
		77	<p>観光は必然と農業、第六次化とも密接に関わってくるが、関わり合いが弱いように見える。多数の観光客を迎え入れるのであれば、民間側でもレセプションに人材が必要。雇用政策とも密接に関係する。そのような視点も方針に盛り込まれているべき。</p>	
	分野7-1	78	<p>温室効果ガス削減目標…26%と高い目標とありますが、この数値は他国とくらべても低い数値です。温暖化対策のためにも、もっとCO2の削減が必要です。</p>	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
	分野7-2	79	<p>豊橋・田原ごみ処理広域化に反対です。</p>	<p>ごみ処理に関する公共事業のコスト削減、リサイクルの推進、環境負荷の軽減等が図られることから、豊橋田原ごみ処理広域化計画に基づきごみ処理の広域化を推進していきます。</p>
	分野8-1	80	<p>LIFULL HOME'S 総研の島原万丈所長が提唱した「官能都市」という概念がある。</p> <p>その中で、都市の8要素として「共同体に帰属している」「匿名性がある」「ロマンスがある」「機会がある」「食文化が豊か」「街を感じる」「自然を感じる」「歩ける」という要素がある。この要素を意識して欲しい。特に、第6次政策の全体に「共同体に帰属している」「歩ける」「自然を感じる」というところに特化していて、「匿名性がある」「ロマンスがある」「機会がある」が弱い印象がある。この点を伸ばせる施策が、都市空間の魅力を上向きさせる為に必要と考える。</p>	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	分野8-1	81	「シティプロモーションの推進」では路面電車を魅力発信のためのメインコンテンツの一つとしておきながら、将来の公共交通を語る部分で一言も触れられていないのはなぜなのか。宇都宮市を始めとして、全国でLRT復活の動きがある中で、もともと路面電車がある豊橋でそれを活かす手立てが語られていないのは寂しい。路面電車の拡張云々もさることながら、将来的にはその維持のために、三セク化や上下分離方式も議論されてくるかもしれず、何らかの形で触れてほしい。	参考意見として受け止めさせていただきます。
		82	高齢者も住みよいインフラ整備、公共電動自転車の導入、セニアカー、ベビーカー等の通行帯及び駐輪場の整備	
		83	「都市機能・居住誘導区域」では、コミュニティが成り立たなくなりますが、どこに住んでいても暮らしていける町がいいと思います。集約・誘導しないでください。	
	分野8-2	84	4番目の「道路の穴ぼこなどの異常箇所を発見したら連絡しましょう」 「穴ぼこ」は俗語。小中学生の作文ではあるまいし、公用文それも総合計画にはおおよそ似つかわしくない言葉。 「陥没」などに言い換えるべきである。	ご意見を参考に見直しました。
		85	バスや鉄道など、高いサービス水準…とあります。そのためにもバス等、路線縮小をせず、また、料金を抑えてください	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
		86	市内いたるところで所で道路の白線が薄いので、危険です。早く修理補修をお願いします。	
		87	豊橋鉄道の高架整備に取り組み、交通渋滞の解消を図り、より暮らしやすい街づくり	
		88	路線バス、コミュニティバスの路線充実と運賃の値下げをお願いします。	参考意見として受け止めさせていただきます。
	分野8-5	89	3番目の「内水ハザードマップを活用し、避難所や避難経路を確認しておきましょう」 前半はともかく、後半の部分はここに記載されることなのか。避難云々なら分野別計画1「命の安全、心の安心が確保されたまち」の1に記載されるべき項目ではないのか。	参考意見として受け止めさせていただきます。

大項目	小項目	No	意見内容	対応
基本計画	戦略1	90	若者や女性の流出を大きく取り上げたのは好評価。「なぜ出て行くのか？」の調査に基づく政策を期待する。雇用を生み出す元を、大学や企業の「技術」に頼りすぎている。ファイナンスやマーケティング、組織マネジメント・PR・広告宣伝・インハウスデザイナー・情報通信エンジニアといった、全業種共通する経営技術にあたる雇用は『新技術』がなくても産み出すことが出来、また、市内の企業であれば業種問わず取り組める分野でもある。このような分野を、市全体として伸ばしていく取組みが必要。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
	戦略2	91	選ばれ集う「ひとの流れづくり」 移住の促進について 20歳代の若者を中心とした、新型コロナウイルス感染症の影響による地方移住への関心の高まりを踏まえた視点を加えてはどうか。	ご意見を参考に見直しました。
		92	移住政策は、最低限でも、夫の仕事、妻の仕事、子どもの教育という、大きな人生の変更を対象家族に強いるハードルの高い政策であり、重い意思決定を迫ることになる。独身であるからこそ、ライフデザインの変更を伴うような大胆な越境が可能なのであり、「20代前半の多くの独身キャリア女性を引き寄せる、やりがいと将来のキャリア発展の希望がもてる雇用を生む」こと、ここについては、「女性の流出を防ぐ」だけでなく、東名阪から「女性を引き寄せる」という目標を立てて政策を策定して欲しい。	今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。
その他	-	93	パブコメ資料のページ数が多量です。閲覧だけでなく、必要な人には資料の持ち帰りができるようにしてください。	市のウェブサイトでも閲覧できるようにしています。